

たいしょうしょうがっこうがくしゅう 大正小学校学習のきまり

みなさんは、^{がくしゅう}学習をするときのルールを^{まも}守れていますか？ここに^か書いてあるのは、^{たの}楽しく^{べんきょう}勉強するための^{きほんてき}基本的なルールです。一つ一つできているか^{かくにん}確認し、これからもできるように^{こころ}心がけてください。

① つぎ ^{じゅぎょう} 授業の^{じゅんび}準備をしてから^{やす} 休み^{じかん}時間にする。

☆^{じゅぎょう}授業が始まったらすぐに^{がくしゅう}学習に^{とく}取り組むことができます。

○^{つぎ}次の授業で使う^{がくしゅう}学習道具を^{つくえ}机の上に^{ようい}用意してから^{やす}休み^{じかん}時間にしましょう。

○^{えんぴつ}えんぴつは^{かくにん}きちんと^{かくにん}けずられているか^{かくにん}確認しましょう。

② ^{じゅぎょう} 授業中、^{ひつよう} 必要な^{つくえ} もの^だ だけ^だ 机^だ の上^だ に出^だ ず。

☆^{ひつよう}必要なものが^とすぐ^だ取り出せて、^{しゅうちゅう}集中しやすくなります。

○^{つくえ}机の上に、^{よけい}余計なものが^きあると^{しゅうちゅう}気が^{しゅうちゅう}ちって^{じかん}集中^{つか}できません。その^{じかん}時間^{つか}に使^{つか}わないものは^{つか}しまっておきましょう。

③ ^{ただ} いすに^{しせい} 正しい^{しせい} 姿勢^{しせい} ですわる。

☆^{ただ}正しい^{しせい}姿勢^{しせい}ですわると、^きやる^で気が^{けんこう}出^{じょうぶ}ます。また^{からだ}健康^{つく}で^{つく}丈夫^{つく}な^{つく}体^{つく}を作^{つく}ることができます。

○^{ふか}いすに^{すわ}深く^{せすじ}座^のり、^{せすじ}背筋^のを^の伸ば^のしましょう。

○^{あし}ほお^{あし}づえ^{あし}や^{あし}足^{あし}を^{あし}組^{あし}む^{あし}などは^{あし}し^{あし}ない^{あし}で、^{りょうあし}両^{あし}足^{あし}は^{あし}机^{あし}の^{あし}下^{あし}に^{あし}お^{あし}さ^{あし}まる^{あし}よう^{あし}に^{あし}い^{あし}れ^{あし}ま^{あし}し^{あし}ょう。

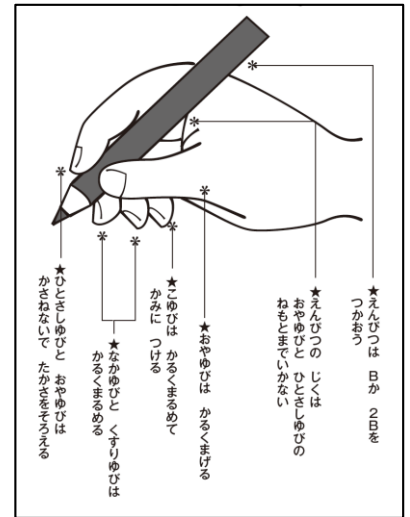
○^か書^かく^かとき^かは、^{えんぴつ}えん^{えんぴつ}ぴつ^{えんぴつ}を^{えんぴつ}持^{えんぴつ}つ^{えんぴつ}手^{えんぴつ}の^{えんぴつ}反^{えんぴつ}対^{えんぴつ}の^{えんぴつ}手^{えんぴつ}で^{えんぴつ}紙^{えんぴつ}や^{えんぴつ}ノ^{えんぴつ}ー^{えんぴつ}ト^{えんぴつ}を^{えんぴつ}お^{えんぴつ}さ^{えんぴつ}え^{えんぴつ}ま^{えんぴつ}し^{えんぴつ}ょう。



④ えんぴつを正しく持つ。

☆えんぴつを正しく持つと、美しい字が書けるし、たくさん書いても疲れません。

- 学習を振り返るためにも、きれいなノートづくりが大切です。読みやすく、正しい文字を書くためにも、正しい持ち方を心がけましょう。



⑤ 名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。

☆元気よく返事をする、やる気が出るし、お互いに気持ちがいいものです。

- 相手に聞こえる声で返事をしましょう。



⑥ 話を聞くとときには相手の顔を見て、うなずきながら最後まで聞く。

☆人の話をよく聞くと、勉強もよくわかるようになるし、自分の考えもふかまります。

- 話している人の方に目を向けて聞きましょう。
- 話の内容を理解しながら聞きましょう。

⑦ 声の大きさを考えて、最後まではっきりと話す。

☆その場所に合った声の大きさを話すと、聞く人にとっても聞きやすく、話の内容もわかりやすくなります。

- 「声の大きさ」の図を見て、その場所に合った声で話しましょう。
- 言葉の最後まで、しっかり伝わるように話しましょう。

